

2019年産情報

- 山形** 庄内では平年に比べ茎数は多い一方で草丈がやや短く生育はやや遅れ気味です。現在幼穂形成期を迎え出穂の予想は8月の13日頃と見えています。内陸は宮城県側からのやませによる影響で気温が低くなるのが心配されるところです。斑点カメムシの発生が多く報告されているので、その対策を徹底しています。
- 茨城** 幼穂を低温から保護するために、深水管理を指導しています。いもち病の発生が危惧されるところです。
- 千葉** 梅雨入り後の低温で生育が若干足踏みをしています。4月移植のふさおとめは例年7月14日ごろから出穂の時期を迎えますが、数日遅れそうな状況です。いもち病の発生予想がやや多いとされているので、早めの防除を呼びかけています。
- 神奈川** はるみの生育は6月において順調(平年並み)に推移しましたが、7月の低温が影響して若干遅れてきています。来週から穂ばらみ期となり稲がもともと水分を必要とする時期になるので十分な水を保つように指導しています。8月10日ごろから出穂すると予想しています。
- 新潟** 平場のコシヒカリは草丈が平年並み、茎数はややめで順調です。出穂期は平年並みを見込んでいますが、気温が低いために幼穂形成期が遅れがちなのが、そのままずれ込むかもしれません。出穂は月5日頃と予想しています。
- 山梨** 極早生は出穂期を迎えています。早い梅雨明けがまれます。

今週の玄米入荷情報

- 岩手 ひとめぼれ 前沢限定
 福島 中通こしひかり
 佐賀 夢しずく 特別栽培
 島根 きぬむすめ
 福井 コシヒカリ テラル越前
 新潟 新之助
 佐賀 さがびより
 宮城 ひとめぼれ 登米特栽
 北海道 ゆめぴりか
 長野 特A コシヒカリ 飯山
 福島 会津コシヒカリ HG

＝千葉新品種 粒すけ＝

来年本格的にデビューする新品種です。コシヒカリを母に、ふさおとめを祖父に持つ大粒品種で、コシヒカリと同等以上の良食味です。程よい粘りと弾力があり様々な料理に合うオールマイティーな食感が特徴です。



甘辛 あとひきごぼう

(昆布・梅肉入り)
100g × 2袋入

さがきごぼうに、昆布の旨味、ごまの風味、とうがらしの辛味を加え、しょうゆベースの甘柄味に漬け込みました。ほのかな梅肉の風味がアクセントになっています。シャキシャキとしたごぼうの食感をお楽しみください。

誠に勝手ではございますがお盆期間中の商品配送をお休みさせていただきます。受注その他の業務は通常通りです。ご理解賜りたく存じます。

配送休止日 8/14(水)
8/15(木)